

ナンバリング	授業科目名 (科目の英文名)	区分
M313H101	医療情報システム論 ( Medical Information System )	融合人材育成科目 先進領域融合科目群

必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員
必修	1	1	前期	月曜・4限	安徳 恭彰、谷川 雅人、内線：5603、5162 E-mail：antokuy@oita-u.ac.jp tanigawa@oita-u.ac.jp

**【授業の概要・到達目標】**

情報科学の基礎として、情報、確率論とその応用、基本分布、資料の整理、標本分布、推定論および検定論の講義を行う。また、エクセルを用いたデータ整理の授業も行う。さらに、医療情報の基礎として、セキュリティや医療現場で使われる情報システムについても学修する。

具体的な到達目標	ディプロマポリシーとの対応						
	1	2	3	4	5	6	7
1. 研究の計画、データ収集および処理の基礎の習得を目標とする	○		○				
2. 医療情報の基礎として、情報セキュリティ情報システムについて理解する	○			○		○	
3. 統計の基礎の習得	○						
4. エクセルを用いた簡単な統計処理	○		○			○	
5. 地域保健データの見方		○			○		

**【授業の内容】**

1. 確率の応用 (統計に用いる方程式) (谷川 雅人)	9. 医療現場における情報セキュリティ (医療情報倫理と医療情報危機管理) (安徳 恭彰)
2. エクセルによる表計算 (エクセルによる演習) (谷川 雅人)	10. 相関係数 (谷川 雅人)
3. 情報科学とは (情報科学概論、情報の概念と情報収集・処理) (安徳 恭彰)	11. 資料の整理 I (度数分布表、ヒストグラム、統計量、相関表) (エクセルによる演習) (谷川 雅人)
4. 二項分布 (谷川 雅人)	12. 医療と情報システム (医療・臨床検査と情報システム) (安徳 恭彰)
5. 標本分布 I (二項分布の正規近似、カイ二乗、t、F分布) (エクセルによる演習) (谷川 雅人)	13. 点推定 (谷川 雅人)
6. 情報セキュリティ (安徳 恭彰)	14. 区間推定 (谷川 雅人)
7. 正規分布 (谷川 雅人)	15. まとめ (谷川 雅人)
8. エクセルによる関数のグラフ作成 (エクセルによる演習) (谷川 雅人)	

**【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】**

A：知識の定着・確認	○	主たる授業はパソコンを設置された教室で行い、Moodle を利用した双方向性授業を行う。	課題や出席確認も Moodle を利用して行う。
B：意見の表現・交換	○		
C：応用志向			
D：知識の活用・創造	○		

**【時間外学修の内容と時間の目安】**

準備学修	教科書や事前配布資料を読んで予習が必要である (5h)
事後学修	問題を自分で解いて内容を復習する (5h) Moodle で課題を期日までに提出する (5h)

**【教科書】**『ていねいな保健統計学』白戸亮吉、鈴木研太 (著) 羊土社

**【参考書】**「Excel で学ぶ統計解析入門 Excel2016/2013 対応版」菅民郎 (著) オーム社

『まずはこの一冊から 意味がわかる統計学』石井俊全 (著) ベレ出版

「医療情報 第6版 (医療情報システム編・情報処理編)」医療情報技師育成部会 (編) 篠原出版

**【成績評価方法及び評価の割合】**

評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5
期末試験、授業中の課題その他を総合評価する	100%	○	○	○	○	○

**【注意事項】**

**【備考】**

教員の実務経験の有無	○	
教員の実務経験	情報処理安全確保支援士	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	×	
教員以外の指導に関わる実務経験者		
実務経験をいかした教育内容	最新事情を考慮したセキュリティ教育を行う。	
授業形態	対面	